

空のムコウ

—ズーム・アップ—

Zoom up 5

語学力を磨き
国際性をはぐくむ
中学生海外英語研修

「カナダで外国の文化を知ると同時に、日本の文化について知ってもらいたい」

「カナダの友だちやホストファミリーなどと積極的にコミュニケーションをとっていきたい」
「東日本大震災について知られていないことがあれば伝えていきたい」

壮行会でそう決意を述べた子どもたちは8月1日から10日まで

本年度の海外英語研修にのぞみました

現地では、バンクーバー市内にホームステイし

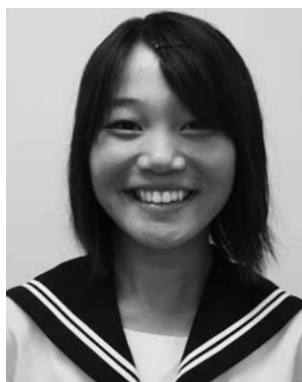
同年代の生徒たちと交流を深めながら英語力を磨きました

充実した表情で帰国の途についた子どもたち

何を学び、何を得て帰ってきたのでしょうか

本川根中学校2年

大庭佑里奈さん



感謝の気持ちを持つこと

私がこの研修で目標にしていたことは「人とのコミュニケーションをとる」ことでした。英語がうまく話せない私。ホストファミリーとの会話には苦労しました。でも私分からない時はゆっくり話してくれたり、「ソーリー」と謝ってくれたり、心優しく接してくれました。とてもうれしい気持ちになり、心から安心できました。

今回の研修を通して「英語力をつけること」「感謝の気持ちを持って生活すること」が大切だと学びました。

本川根中学校2年

堀吉菜生さん



気候の違い、文化の違い

今回の研修に参加して、私は多くのことを感じました。例えば、カナダでは夜の8時半から9時くらいまで明いため、日本よりも長く日中を楽しむことができます。散歩をしたりスポーツをしたり。日本では味わえない楽しさでした。

ホームステイでは、1日目は不安な気持ちでいっぱいでしたが、2日目以降は徐々に慣れ、期間の後半では楽しく生活することができました。カナダに研修に行って本当に良かった。感謝の気持ちでいっぱいです。

本川根中学校2年

笹木怜菜さん



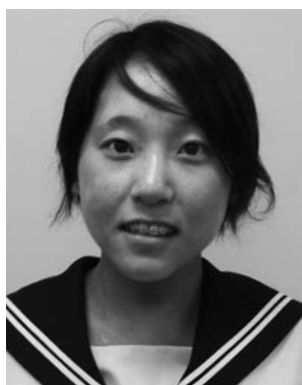
ホームシックも一つの経験

6月に実施された研修の面接では、何を聞かれるのが心配で緊張しました。言われた通りに英語で答えることができるか、とても不安でした。合格した時のうれしさは、言葉では言い表せないほどでした。

私にとって初の海外となりました。日本と違い大きな山がたくさん連なっていて驚きました。私がホームステイした家は中国系の家族で、私にとても優しく接してくれました。ホームシックになることもあったけど、大切な経験となりました。

本川根中学校2年

中村萌衣さん

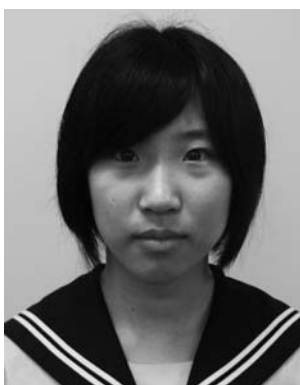


支え合う大切さに気付いた

私は研修の何日も前から、行くのが楽しみでした。カナダには日本と違うところがたくさんあり、見るもの全てが新鮮でした。私は英語があまり得意ではないので、伝えるのは難しかったけど、言葉以外の方法を使えば会話は成り立ちます。ホストファミリーは私の言いたいことをちゃんと分かってくれて、とてもうれしかった。戸惑うことも多かったけれど、友達と支え合い、カナダの人に助けってもらって、とても充実した時間を過ごせました。

本川根中学校2年

栗田紗江さん



日本の良さや家族のありがたさ

約10時間の空の旅を終えてバンクーバー国際空港に到着すると、日本の暑さとは違う、涼しくさわやかな風が私たちを迎えてくれました。広大で美しい自然、生の英語が飛び交う生活、カナダの子どもたちとの交流など、全てのことが新鮮で驚きの連続でした。ホームステイ先では、日本との食生活や文化の違いを目の当たりにしました。

カナダでの研修を終えて、日本の良さや家族がいるありがたさを改めて知ることができました。

本川根中学校2年

服部未侑さん



黙っていたら何も伝わらない

私は英語を習っているので、自分の英語力がどれくらい通用するのか試したいと思っていました。実際にカナダでは、相手の言葉は何となく分かるけれど、自分がどう返答すればいいのかわからず困惑する場面がありました。でもホストファミリーが辞書を貸してくれたり、自分で身振り手振りで伝えたりすることで会話が成り立ったのでうれしかったです。黙っていたら何も伝わらない、自ら行動を起こすことが大事だということを学びました。